

別表

住宅性能評価業務評価料

I．設計住宅性能評価

1. 一戸建ての住宅

以下、「(1) 必須評価」と「(2) 選択評価」との合計とする。

(1) 必須評価

税込(単位:円)

性能表示事項			一戸建ての住宅
1 構造の安定に関すること	1-1 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)	住棟	合計：82,500
	1-3 その他 (地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	住棟	
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	住棟	
3 劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級(構造躯体等)	住棟	
4 維持管理・更新への配慮に関すること	4-1 維持管理対策等級(専用配管)	住戸	
5 温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-1 断熱等性能等級	住戸	
	5-2 一次エネルギー消費量等級	住戸	

(2) 選択評価

税込(単位:円)

性能表示事項			一戸建ての住宅
1 構造の安定に関すること	1-2 耐震等級(構造躯体の損傷防止)	住棟	1,100
	1-4 耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	1,100
	1-5 耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	1,100
2 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	住戸	1,100
	2-4 脱出対策(火災時)	住戸	1,100
	2-5 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))	住棟	1,100
	2-6 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))	住棟	1,100
6 空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏)	住戸	1,100
	6-2 換気対策(居室の換気対策)	住戸	1,100
	6-2 換気対策(局所換気対策)	住戸	1,100
7 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	住戸	1,100
	7-2 方位別開口比	住戸	1,100
8 音環境に関すること	8-4 透過損失等級(外壁開口部)	住戸	1,100
9 高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	住戸	1,100
10 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	住戸	1,100

(3) 長期使用構造等確認を追加する場合

税込(単位:円)

性能表示事項		一戸建ての住宅
長期使用構造等確認	住棟	9,350

2. 共同住宅等

以下、「(1) 必須評価」と「(2) 選択評価」との合計とする。

(1) 必須評価

(N:住戸数) 税込(単位:円)

戸数	金額
10戸以下	253000(一律)
11～20戸	220,000 + (N×6,600)
21～50戸	242,000 + (N×5,500)
51～100戸	308,000 + (N×5,500)
101戸～	495,000 + (N×5,500)

(2) 選択評価

※ 上限 220,000円 とする。 税込(単位:円)

性能表示事項			戸数				
			10戸以下	11～20戸	21～50戸	51～100戸	101戸～
			戸当り	戸当り	戸当り	戸当り	戸当り
1 構造の安定に関すること	1-2 耐震等級(構造躯体の損傷防止)	住棟	880	880	880	880	880
	1-4 耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	880	880	880	880	880
	1-5 耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	880	880	880	880	880
2 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	住戸	880	880	880	880	880
	2-2 感知警報装置設置等級(他住戸等火災時)	住戸	880	880	880	880	880
	2-3 避難安全対策(他住戸等火災時・共用廊下)	住戸	880	880	880	880	880
	2-4 脱出対策(火災時)	住戸	880	880	880	880	880
	2-5 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))	住棟	880	880	880	880	880
	2-6 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))	住棟	880	880	880	880	880
	2-7 耐火等級(界壁及び界床)	住戸	880	880	880	880	880
4 維持管理・更新への配慮に関すること	4-4 更新対策(住戸専用部)	住戸	880	880	880	880	880
6 空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏)	住戸	880	880	880	880	880
	6-2 換気対策(居室の換気対策)	住戸	880	880	880	880	880
	6-2 換気対策(局所換気対策)	住戸	880	880	880	880	880
7 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	住戸	880	880	880	880	880
	7-2 方位別開口比	住戸	880	880	880	880	880
8 音環境に関すること	8-1 重量床衝撃音対策	住戸	880	880	880	880	880
	8-2 軽量床衝撃音対策	住戸	880	880	880	880	880
	8-3 透過損失等級(界壁)	住戸	880	880	880	880	880
	8-4 透過損失等級(外壁開口部)	住戸	880	880	880	880	880
9 高齢者等への 配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	住戸	880	880	880	880	880
	9-2 高齢者等配慮対策等級(共用部分)	住戸	880	880	880	880	880
10 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	住戸	880	880	880	880	880

(3) 長期使用構造等確認を追加する場合

税込(単位:円)

性能表示事項		共同住宅
長期使用構造等確認	住棟	88, 000+2, 750×戸数

Ⅱ．建設住宅性能評価

なお、東京駅からの直線距離が50kmを超える地域における建設住宅性能評価の検査については、別途出張費（見積りによる）が加算される。

1. 一戸建ての住宅

以下、「(1) 必須評価」と「(2) 選択評価」との合計とする。

(1) 必須評価 税込(単位:円)

性能表示事項		手数料
一戸建ての住宅(地階を含む階数3以下)		82,500
一戸建ての住宅(地階を含む階数4以上)		110,000

(2) 選択評価 税込(単位:円)

性能表示事項			一戸建ての住宅
1 構造の安定に関すること	1-2 耐震等級(構造躯体の損傷防止)	住棟	1,100
	1-4 耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	1,100
	1-5 耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	1,100
2 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	住戸	1,100
	2-4 脱出対策(火災時)	住戸	1,100
	2-5 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))	住棟	1,100
	2-6 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))	住棟	1,100
6 空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏)	住戸	1,100
	6-2 換気対策(居室の換気対策)	住戸	1,100
	6-2 換気対策(局所換気対策)	住戸	1,100
7 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	住戸	1,100
	7-2 方位別開口比	住戸	1,100
8 音環境に関すること	8-4 透過損失等級(外壁開口部)	住戸	1,100
9 高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	住戸	1,100
10 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	住戸	1,100

2. 共同住宅等

以下、「(1) 必須評価」と「(2) 選択評価」との合計とする。

(1) 必須評価 税込(単位:円)

戸数	金額
10戸以下	110,000 × (検査回数 - 1)
11～20戸	132,000 × (検査回数 - 1)
21～50戸	165,000 × (検査回数 - 1)
51～100戸	220,000 × (検査回数 - 1)
101戸～	297,000 × (検査回数 - 1)

(2) 選択評価 ※ 上限 220,000円 とする。 税込(単位:円)

性能表示事項			戸数				
			10戸以下	11～20戸	21～50戸	51～100戸	101戸～
			戸当り	戸当り	戸当り	戸当り	戸当り
1 構造の安定に関すること	1-2 耐震等級(構造躯体の損傷防止)	住棟	880	880	880	880	880
	1-4 耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	880	880	880	880	880
	1-5 耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	住棟	880	880	880	880	880
2 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	住戸	880	880	880	880	880
	2-2 感知警報装置設置等級(他住戸等火災時)	住戸	880	880	880	880	880
	2-3 避難安全対策(他住戸等火災時・共用廊下)	住戸	880	880	880	880	880
	2-4 脱出対策(火災時)	住戸	880	880	880	880	880
	2-5 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))	住棟	880	880	880	880	880
	2-6 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))	住棟	880	880	880	880	880
	2-7 耐火等級(界壁及び界床)	住戸	880	880	880	880	880
4 維持管理・更新への配慮に関すること	4-4 更新対策(住戸専用部)	住戸	880	880	880	880	880
6 空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏)	住戸	880	880	880	880	880
	6-2 換気対策(居室の換気対策)	住戸	880	880	880	880	880
	6-2 換気対策(局所換気対策)	住戸	880	880	880	880	880
7 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	住戸	880	880	880	880	880
	7-2 方位別開口比	住戸	880	880	880	880	880
8 音環境に関すること	8-1 重量床衝撃音対策	住戸	880	880	880	880	880
	8-2 軽量床衝撃音対策	住戸	880	880	880	880	880
	8-3 透過損失等級(界壁)	住戸	880	880	880	880	880
	8-4 透過損失等級(外壁開口部)	住戸	880	880	880	880	880
9 高齢者等への 配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	住戸	880	880	880	880	880
	9-2 高齢者等配慮対策等級(共用部分)	住戸	880	880	880	880	880
10 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	住戸	880	880	880	880	880

Ⅲ. 長期使用構造等確認

新規 税込(単位:円)

種別	手数料
一戸建ての住宅	【Ⅰ. 設計住宅性能評価】【1. 一戸建ての住宅】【(1) 必須評価】による
共同住宅等	【Ⅰ. 設計住宅性能評価】【2. 共同住宅等】【(1) 必須評価】による

既存

種別	手数料
一戸建ての住宅	別途見積
共同住宅等	別途見積

計画変更

一戸建ての住宅・共同住宅	上記料金表×0.6
--------------	-----------

軽微変更該当証明申請

一戸建ての住宅・共同住宅	上記料金表×0.5
--------------	-----------

Ⅳ. その他

1. 取り下げ及び解除を行った場合の返還の額(設計住宅性能評価、長期使用構造等確認、建設住宅性能評価共通)

申請の取り下げを行った時期	返還する率(%)
評価作業前	95
評価作業時	50
評価作業終了時	10

2. 建設住宅性能評価の検査に係る再検査等の料金 税込(単位:円)

種別	検査1回当たりの料金
再検査を行う場合	33,000
申請者の依頼等により追加検査を行う場合	

3. 評価等の計画を変更する場合

種別	変更設計住宅性能評価	変更建設住宅性能評価
一戸建ての住宅	当初の申請料金の1/2の額	
共同住宅等		

4. 評価書等の交付料金 税込(単位:円)

種別	交付料金
再交付	5,500×戸数
記載内容に軽微な変更を伴う再交付	11,000×戸数
電子申請の場合で、評価書等を紙で交付を希望する場合	5,500(全住戸一式)